

国立研究開発法人森林研究・整備機構

令和5年度北海道地域研究成果発表会

生物多様性に配慮した 北方林の管理に向けて

日時 令和6年2月13日(火)

13:30~16:30 (開場13:00)

会場 共済ホール(札幌市中央区北4条西1丁目|共済ビル6F)



会場案内図

参加費無料

会場で参加される方は事前申し込みは不要です。会場に直接お越しください。

発表会はWebでの同時配信も行います。

国立研究開発法人森林研究・整備機構



森林総合研究所北海道支所
森林総合研究所林木育種センター
北海道育種場



森林整備センター東北北海道整備局
北海道水源林整備事務所

プログラム

- 13:30 開会
吉田 和正（北海道支所長）
- 13:35 エゾマツ諸特性の地理的変異 ―地域集団内の多様性―
生方 正俊（北海道育種場育種課 研究専門員）
- 14:05 人工林で生物多様性を守る「保持林業」の実証実験
―実験の概要―
尾崎 研一（北海道支所森林生物研究グループ 研究専門員）
- 14:20 保持林業が鳥類保全に果たす役割 ―7年間の調査から―
山浦 悠一（四国支所森林生態系変動研究グループ 主任研究員）
- 14:50 休憩
- 15:10 保持林業における保持木の生残と下層植生に対する効果
明石 信廣（北海道立総合研究機構森林研究本部林業試験場
保護種苗部長）
- 15:40 保持林業が伐採後の甲虫群集に及ぼす影響
山中 聡（北海道支所森林生物研究グループ 主任研究員）
- 16:10 保持林業の実証実験 ―当初の成果のまとめ―
尾崎 研一（北海道支所森林生物研究グループ 研究専門員）
- 16:25 閉会
門脇 大輔（北海道育種場長）

Web同時配信の視聴を希望される方は、令和6年2月2日（金）
までに北海道支所地域連携推進室宛
r5seika-ffpri-hkd@gp.affrc.go.jp にお名前、ご所属を記入の上、
お申し込みください。

国立研究開発法人森林研究・整備機構
森林総合研究所北海道支所 地域連携推進室
札幌市豊平区羊ヶ丘7

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



<https://www.affrc.go.jp/hkd/ivent-hkd/r5seikahappyoukai.html>